



小泉孝太郎さんがアイダ設計の新CMキャラクターに就任

「アイダ設計」新CM 4/28(木)より放映開始

～ 小泉孝太郎さんは「円形」が好き！？～

小泉さんのこだわりが詰まった“円形”の「理想の住まい」を披露！

株式会社アイダ設計(本社:埼玉県さいたま市大宮区桜木町、代表取締役社長:會田 貞光)は、4月28日(木)に新CMのお披露目を開催いたしました。

イベントでは、新CMキャラクターの小泉孝太郎さんをゲストに迎え、4月28日(木)から放送開始となる新CMを初公開いたしました。

その後、撮影エピソードや「理想の住まい」について小泉孝太郎さんのスペシャルトークを実施。小泉さんのこだわりを詰め込んだ、“ドーナツ型”のユニークな「理想の住まい」を披露し、会場を大いににぎわせました。

次頁以降にご出演者がお話された内容をまとめておりますので、ご確認よろしくお願いたします。



トークセッションの様子



フォトセッションの様子



住宅研究部湯本課長とトークの様子



會田社長とフォトセッションの様子

【トークショー時のコメント】(抜粋)

Q:(新CMの放映後に登場後)出来上がったCMをご覧になっていかがですか？

A:もともと、いつかは一軒家を持ちたいという憧れがありましたが、今回の撮影でよりその思いが強くなりました。撮影は幕張にあるアイデア設計のモデルハウスで行いましたが、「落ち着きすぎてしまっていけないな…」と自分で思うくらいリラックスできる空間でした。

Q:今回のCMで「店長」役を演じてみていかがでしたか？

A:今回は特別に「アイデア設計 店長 小泉孝太郎」という名刺を作ってもらいました。嬉しかったのと同時に、プレッシャーも感じましたが、お客様が気軽に相談できるような“安心感”を意識して演じました。

Q:(小泉さんのアドリブに談笑するメイキング映像の放映を受けて)撮影は終始和やかな雰囲気で行われたのですよね？

A:モデルハウスの撮影だったので、いつも以上にリラックスしてスムーズに撮影することができました。思わずアドリブで「量は大好きですか、僕も大好きです」なんて言ってしまったほどです。

Q:「量は大好きですか」というアドリブを入れていらっしゃいましたが、和洋折衷の家というのは、小泉さんがこだわりたいポイントの一つでしょうか？

A:そうですね。量のある、なしでリラックスできるかどうかが決まると思うくらい、自分にとっては量を感じられるスペースというのは少しでも良いから欲しいポイントです。そこに、できれば掘りごたつを作り、円形のテーブルを置いた空間を作りたいです。あと、お風呂なんかも円形のバスタブで、オープンカーのように開閉式の窓がついていたりすると最高です。こうしてみると僕は「円形」が好きみたいです。(笑)

Q:(小泉さん理想の“円形の家”の披露を受けて)実際にご自身のこだわりの詰まった家をご覧になっていかがですか？

A:僕はやっぱり円形が好きで、昔からずっと、「長屋が円形になったらなんて素敵な空間になるんだろう」と思っていました。これはまさに理想どおりの家。僕のわがママを形にもらえて大感激です。ここまで忠実に再現してくれたので、ワクワクします！自分のこだわりや、ライフスタイルを反映させられるのは自由設計ならではのですね。

【囲み取材内容】

Q:小泉さんにとって、「家」とはどんな場所ですか？

A:自分に帰れる(戻れる)場所。オン・オフを切り替えて、ありのままの自分でいられるプライベート空間です。また、家の中ではリビングが一番好きな場所です。リビングは人が集まる場所なので、笑顔を感じられるところがいいなと思っています。

Q:家を建てるならいつ頃までに？

A:未来のお嫁さんを見つけることが先ですが(笑)、40代には憧れの家を建てたいですね。実現不可能だと思っていた「円形の家」が今回実際に形になったので、ますます円形に対する思いが強くなりました。

Q:GWは何をして過ごしますか？

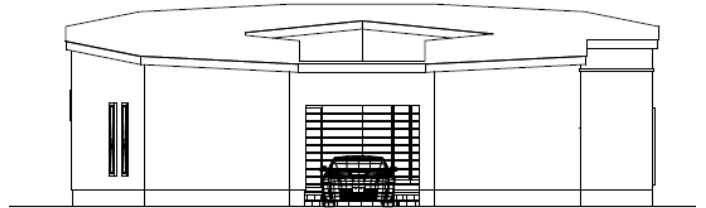
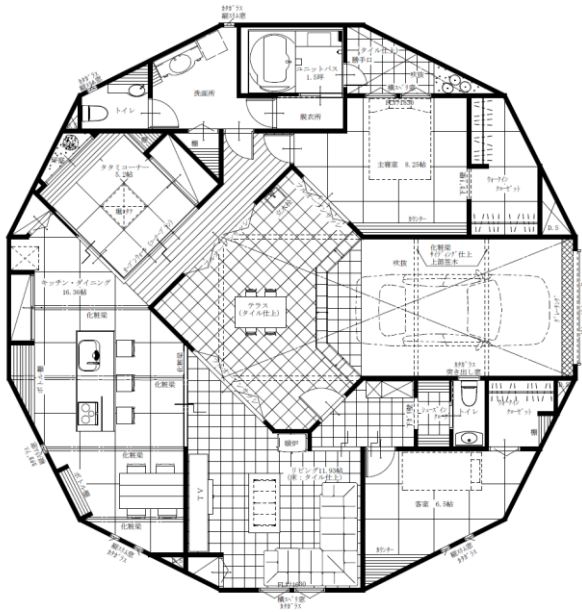
A:有り難いことに、すべてドラマの撮影で仕事です。1日だけ、チャリティーゴルフのイベントがあるので、去年の5月ぶりのぶっつけ本番ですが、とても楽しみです。ゴルフは趣味で、ベストスコアは81です。

Q:最後にメッセージをお願いします。

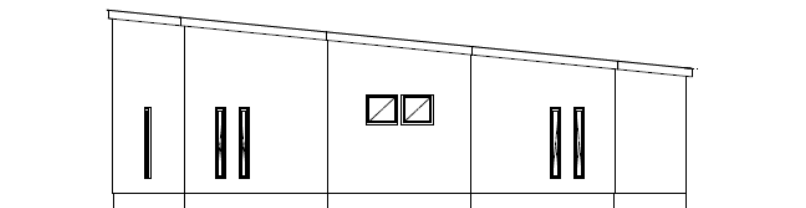
A:アイデア設計の魅力は、なんといってもこだわりの自由設計です。住まいの理想を形にするワクワク感を、皆さんにもぜひ感じて欲しいです。

小泉孝太郎さん理想の住まい条件

- ・広い玄関の中に土足でOKな喫茶スペースがあること
- ・お客さんが来ても靴を脱がず、玄関の中でも縁側にいるようなくつろげる空間
- ・コテージのような木の造りで、大きなL字型のソファや bar カウンターがあること
- ・床を一段高くして畳を敷き、掘りこたつで中華料理屋のような円形テーブルを置きたい！
- ・円形のお風呂で空が見えて、その時の気分で開閉式の露天風呂になるような機能があれば最高！
- ・これらの部屋を、ドーナツ型に、円形にしてつなげて建ててほしい！



東側 立面図 S:1/100



南側 立面図 S:1/100

